

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月24日		記入者		連絡先 内5216
部 名	生涯学習部	課 名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
事務事業名	公民館支援事務				
予算上の事務事業名	なし				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15120	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施策名	第2施策 生涯学習活動の支援				平成17年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	社会教育法第9条の3				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	研修・講座				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)
職員体制の変更など公民館改革が実施されている中、公民館運営・事業に対する支援を通して現在の公民館水準の維持を保ちながら、住民主体による公民館運営の体制づくりの構築が更に行われることを目的とする。					23公民館
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
1 公民館職員研修	集合研修延べ49日	565人参加	派遣研修9件	延べ29日	
2 公民館訪問支援	延べ1,050件				
3 研究集会	4件	参加者609名			
集合研修内訳	基本研修 公民館新任職員研修 公民館基本研修Ⅰ・Ⅱ 公民館実務研修 公民館職員課題研修				
	館長・副館長研修 公民館経営層研修				
派遣研修内訳	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催 神奈川県主催				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	0	0	614	614	614
一般財源	0	0	614	614	614
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	20,388	20,388	20,388
事業コスト合計	0	0	21,002	21,002	21,002
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	公民館職員研修事業			対象名称と単位	受講者数(人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	2,959	2,959	2,959
対象数	0	0	565	565	565
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	5,237	5,237	5,237
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	受講者数（人）	指標式と指標の説明	受講者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	565.0		
目標	0.0	0.0	654.0	654.0	654.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	86.4		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	受講率（%）	指標式と指標の説明	受講者数/定員×100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	86.4		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	86.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		公民館改革は住民主体を基本として推進し、この住民主体の支援に、公民館職員の資質の向上は欠かすことのできない。 よって、公民館職員研修については現状に甘んじることなく効果的に、そして専門性を身に付けるよう内容の拡充を求めている。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
常に職員に求められる事柄の優先順位を考えながら、研修プログラムを立案すること。			研修の効果は疑う余地がないが、研修参加者が実務を抱えながら研修に参加することに困難を生じている。 現場が職員を研修に送り出しやすくするための方策が求められている。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		研修効果を踏まえ、より効果的な事業実施を検討すること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			